

8. 設問7の希望する補助金支給方法の回答理由を教えてください。(任意)

※一部抜粋

	年齢	希望する 支給方法	自由意見(任意) 307件
1	50歳～59歳	全額を現金支給	現金のほうが使いやすい。
2	20歳～29歳	全額を現金支給	全額現金支給だと、ローンにあてるなり引越し費用にあてるなり、自分たちで考えて支払うことができるから。
3	40歳～49歳	全額を現金支給	クーポン等で家具店で利用可能の形だと希望する商品が置いていない場合使えないので。1番使い勝手がいいのは現金。振り込みの形だとPayPayなども利用できるので。
4	20歳～29歳	全額を現金支給	1番使いやすい
5	30歳～39歳	全額を現金支給	クーポンなどで配布されると使用できる店舗などが限られて使い勝手が悪く、結局いつまでも使用せずに無駄になってしまう可能性があると思ったから
6	20歳～29歳	全額を現金支給	これまでコロナの関係で、クーポンや商品券、QRコード、ポイント還元制度など、さまざまな制度を利用してきましたが、現金支給が1番使いやすいと感じました。商品券などは、使える店が限っていたり、QRコードはWi-Fiや電波の関係などで、使いたい時に使えなかったと言う意見もSNSで上がっていました。とはいえ、どのようなかたちであっても、このような制度があることは、大変ありがたいです。ずっと生まれ育った河内長野市に安心して住みたいので、ご検討お願いします。
7	40歳～49歳	全額を現金支給	現金だと何にでも使えるから
8	20歳～29歳	全額を現金支給	何にでも使える
9	40歳～49歳	全額を現金支給	引越した際にいろんなシチュエーションで予定外の支払いが発生することが多いので、臨機応変に使用できる現金が1番使い勝手がよいのではないかと思います。
10	30歳～39歳	全額を現金支給	現金が使いやすいかなと思います。 商品券は使いにくいです
11	30歳～39歳	全額を現金支給	現金の方が使い道が広がる為
12	50歳～59歳	全額を現金支給	市外でも自由に利用したいから。
13	20歳～29歳	全額を現金支給	現金だと使用できる幅が広がるため、とても使いやすい。
14	50歳～59歳	全額を現金支給	使い道が色々あるから
15	30歳～39歳	全額を現金支給	自由度が高い
16	20歳～29歳	一部を現金支給、残額を 市内の取扱店で使える 商品券で支給	現金であれば河内長野市外への転出費用に使われる場合が考えられる。
17	30歳～39歳	全額を現金支給	クーポンでは使えるところが限られているので。
18	30歳～39歳	全額を現金支給	一括で現金でいただける方が、分かりやすいから。
19	50歳～59歳	全額を現金支給	住宅を購入するための支援であれば、現金や利子の税控除が望ましいと思います。
20	40歳～49歳	全額を現金支給	使い道はいろいろ
21	40歳～49歳	全額を現金支給	自由に使える方が良い
22	30歳～39歳	全額を現金支給	現金が1番使いやすく、受け取りやすい！
23	20歳～29歳	全額を現金支給	一番使いやすいから。

24	20 歳～29 歳	全額を現金支給	クーポン等では利用先が制限されてしまい引越しに関する想定していなかった出費に対応出来ないため。
25	30 歳～39 歳	全額を現金支給	一番使い勝手がよく、いつでも使えるから
26	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金にした方が事務経費を抑えられそうだから。
27	20 歳～29 歳	全額を現金支給	頭金などに使えたら嬉しいです。
28	20 歳～29 歳	全額を現金支給	自由に使いたいから
29	40 歳～49 歳	全額を現金支給	何に使用するか分からないから、現金だと必要な時に使用したいから。
30	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使用用途を適宜、個別に判断できる為。
31	20 歳～29 歳	全額を現金支給	何にでも使えるので
32	40 歳～49 歳	全額を現金支給	なんでも使えるから
33	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金だと様々な出費に使えるから。
34	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金がいちばん使い道が広いので。
35	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金なら、他の利用時に回せるから
36	30 歳～39 歳	全額を現金支給	それがない時に近居で家を建てたので、利用できなかった。他に同じようにしている自治体があればそちらに引っ越したい。河内長野には魅力がないためこのままなら若者は流出していくだろう。建てて 10 年以内は申請できるようにしてほしい
37	20 歳～29 歳	全額を現金支給	シンプルで分かり易い
38	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使いやすい
39	40 歳～49 歳	全額を現金支給	働ける期間が少なくなっているので一日も早くローンを払い終えたいので頭金として使えたらいいと思いました。
40	60 歳～69 歳	全額を現金支給	即使えるから
41	30 歳～39 歳	全額を現金支給	何にでも使えて便利なので。引越しの際に必要になって来る家具の購入はネットでも買うので、店舗が限定されると困ります。
42	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が一番使いやすいので
43	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金の方が使い勝手が良いので
44	70 歳以上	全額を現金支給	ローンの返済、手すりの設置費用等、自由に使える。
45	30 歳～39 歳	全額を現金支給	ネットでの購入などにも使いたいので現金支給がありがたいです
46	30 歳～39 歳	全額を現金支給	補助金を増やしてほしい！
47	20 歳～29 歳	全額を現金支給	ローンに当てたり、自由に使用できるので。
48	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が 1 番利用しやすいから。
49	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金のが使いやすいから
50	30 歳～39 歳	全額を現金支給	クーポン等だと使える所を探すのが手間
51	40 歳～49 歳	全額を現金支給	単純に融通がきき、キャッシュフロー的にも助かるから
52	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金以外だと使用に制限が出来る
53	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金のほうが使い道がはばひろいので
54	20 歳～29 歳	全額を現金支給	引越し費用等の必須資金に充てたいから。
55	20 歳～29 歳	一部を現金支給、残額を市内の取扱店で使える商品券で支給	河内長野市の小売店等の助けになるなら、補助券もあつたら嬉しい。
56	20 歳～29 歳	全額を現金支給	商品券は使いにくいし、ローン等には使えないから

57	40 歳～49 歳	全額を現金支給	助かる
58	20 歳～29 歳	全額を現金支給	一番有難いからです
59	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金の方が使用店舗など限られずに使用できるため
60	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金だとどの店舗でも使えるから
61	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金の方が使い道があるから
62	30 歳～39 歳	全額を現金支給	頭金、家電、家具、引っ越しなど多用途にすぐに使いたいから。
63	50 歳～59 歳	全額を現金支給	使い勝手がよい
64	30 歳～39 歳	全額を現金支給	市内限定商品券の場合使用範囲が狭い為欲しいものが購入できない
65	30 歳～39 歳	全額を現金支給	クーポン等だと使えないところもあるから
66	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使いやすいから
67	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が 1 番うれしい
68	40 歳～49 歳	全額を現金支給	市外で家具や家電を買う事もある。又、中古物件の場合、給湯器や壁紙や畳等、内装の一部リフォームが生じた場合、数万円～数十万円の現金支払いや振込み払いになる事がほとんどで、業者も市内とは限らないので、現金支給の方が有り難い！！
69	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い勝手が良いから…質問の制度設計が悪いです。そりゃあ、現金と回答する方が多くなります。
70	30 歳～39 歳	全額を現金支給	必要と思う時、物に使えるから
71	20 歳～29 歳	全額を現金支給	何に使うかすぐには決められないとおもうから
72	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い勝手が良いから。河内長野は大きな店がないから。
73	60 歳～69 歳	全額を現金支給	早く手軽に活用できるため
74	30 歳～39 歳	全額を現金支給	ローン返済にあてたいため
75	30 歳～39 歳	全額を現金支給	用途・場所・店舗を限定されないため
76	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金支給以外の選択に利点がない
77	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が一番生活全般の支えになる。商品券では光熱費や水道費や家賃は払えない。支払い、返済、衣食住どんな場面でも現金なら必ずどこでも使えるが商品券だと使えるシーンがかなり限られる。期間限定の商品券を使うことに囚われて本当に必要な時に使えない。現金でいい物にわざわざ商品券を作る事に税金をつかわれたくない。そもそもなぜこのアンケートで商品券の案があるのか疑問。今まで現金で支給されてたのに商品券に変えては今後の若い世代に不公平。商品券の印刷代や作成の人件費にも税金が使われているのに、なにかにつけて商品券で支給しようとする事に不信感さえ覚える。地域活性化のために地域限定の商品券を配りたいならそれはマイホーム補助金とは別にやるべき。
78	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金だと選択が多くできる
79	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金が何にでも充てる事ができる為
80	30 歳～39 歳	全額を現金支給	購入資金に当てたい為
81	30 歳～39 歳	全額を現金支給	何にでも使えるから
82	30 歳～39 歳	全額を現金支給	商品券等だと、ローン支払いに使用できるかわからないから
83	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金だと、急な出費にも迅速に対応できるから
84	30 歳～39 歳	全額を現金支給	店舗で使わず、通販で家具家電は買ってるから
85	30 歳～39 歳	全額を現金支給	自由に使える為

86	20 歳～29 歳	全額を現金支給	1 番融通が効くため
87	30 歳～39 歳	全額を現金支給	わざわざクーポンを刷るために税金を使って欲しくない。現金支給の方が好きなところに使える。
88	30 歳～39 歳	全額を現金支給	用途の幅が広がるから
89	40 歳～49 歳	全額を現金支給	住宅ローンの足しにするため。
90	70 歳以上	全額を現金支給	銀行振り込みで
91	30 歳～39 歳	全額を現金支給	用途が様々だから
92	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が最も使いやすいため
93	60 歳～69 歳	全額を現金支給	かんたん
94	50 歳～59 歳	全額を市内の取扱店で 使える商品券で支給	形、使う場所、一つの形わかり易いから
95	30 歳～39 歳	全額を現金支給	商品券は使用用途に限られ、お得感が半減するため。
96	40 歳～49 歳	全額を現金支給	どこでも使える方が良いため
97	30 歳～39 歳	全額を現金支給	1 番使いやすいため
98	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使いやすいから
99	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使いやすいので
100	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金の方が幅広く使えるので。
101	50 歳～59 歳	全額を現金支給	商品券だと欲しいものが使えるのかわからないから
102	30 歳～39 歳	全額を現金支給	手続きが簡単にすみそうだから
103	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金の方が好きな物に使えるので
104	70 歳以上	全額を現金支給	住宅取得費用の中で、計画的に使えるから
105	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金の場合は、引越し費用にと思ってたとしても、家電を買うなど理由が変更出来るから
106	40 歳～49 歳	全額を現金支給	当然現金が良いから。
107	30 歳～39 歳	全額を現金支給	住宅費用や引越し費用、家具家電の新調など何にでも使える現金が便利でいい。 市内の活性化として、クーポンにして用途を制限されるのであれば増額を希望します
108	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金の方が使いやすい
109	40 歳～49 歳	全額を現金支給	商品券では使用できる所が限られてしまうので、自由に使える現金が良いです。
110	50 歳～59 歳	全額を現金支給	何かと現金が必要な時期であるため貯蓄に回す可能性は低いですが、市内で消費するとは限らないため。
111	30 歳～39 歳	全額を現金支給	支給方法の前に補助金少なすぎて魅力的ではありません。
112	60 歳～69 歳	全額を現金支給	現金が 1 番楽に受け取れる
113	30 歳～39 歳	全額を現金支給	引っ越しの時とか家具買うのに、店で使えない商品券だとしたら嫌だから。大型の店でも使える商品券だったらまだいいかな。
114	40 歳～49 歳	全額を現金支給	買い物は市外ですることもあるし、選択肢が増えるので良いです。
115	70 歳以上	全額を現金支給	自由に使えるから
116	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金の方が何かと利用しやすいです。同じ物を買うにしても、価格の安い物を自分で探したりもでき、扱いやすい為。
117	30 歳～39 歳	全額を現金支給	自由に使用方法を決められるから。
118	70 歳以上	全額を現金支給	引っ越しの後は何かと細かい経費が要ると思ってます、現金の方が使いやすいで

			す。
119	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が一番使用しやすい。
120	40 歳～49 歳	全額を現金支給	1 番使いやすい
121	50 歳～59 歳	全額を現金支給	わかりやすいから
122	40 歳～49 歳	全額を現金支給	金額が少ない
123	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金でいただいた方が使い道が広がるので助かる
124	60 歳～69 歳	全額を現金支給	自由に使いたい為
125	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金だと管理しやすく使いやすい。
126	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使い勝手が良いから
127	50 歳～59 歳	全額を現金支給	使い道が限定されると、いろいろと不便。全額を使いきれないという状況も起こり得て、無駄が生じる可能性がある。
128	60 歳～69 歳	全額を現金支給	現金の方が、柔軟に使えるから。
129	60 歳～69 歳	全額を現金支給	好みの物が買えない。
130	30 歳～39 歳	全額を現金支給	様々な用途に使えるから。
131	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金支給の方が色々なところで使えるため。
132	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金が一番利用しやすい
133	20 歳～29 歳	全額を現金支給	制限がない方が良い
134	50 歳～59 歳	全額を現金支給	引っ越し等、すぐに使えるから。
135	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金が使いやすくてよい。
136	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金なら何でも使えるから。
137	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金が一番使い勝手がいいから
138	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金の方が、ネットや気に入ったお店で購入できるから。
139	70 歳以上	全額を現金支給	現金だったら経費等が見えるから。
140	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い道がきまっていないため
141	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い勝手が良い。補助金の使い方はひとそれぞれのため
142	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使いやすい
143	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金だと使い勝手が良いから
144	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金の方が使いやすい。
145	30 歳～39 歳	全額を現金支給	マイホームのために使いたいの、絶対現金でお願いします！！！！
146	60 歳～69 歳	全額を現金支給	購入場所 商品が自由
147	70 歳以上	全額を現金支給	家具類、好みがあるので河内長野市内だけで見つけられないこともあるので。
148	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が税金などの納付に使えるため。固定資産税等の市税との相殺の形で支給でも良いのではないかと思います。
149	30 歳～39 歳	全額を現金支給	必要な物に使いたいから。
150	20 歳～29 歳	全額を現金支給	クーポンや商品券は期限や使えるところが限られるから リフォーム代や家購入代に当てれるのであれば、いいと思う
151	30 歳～39 歳	全額を現金支給	何に使ってもいいですよ、と河内長野市からの任意に思えたから
152	30 歳～39 歳	全額を現金支給	他はめんどくさそう
153	50 歳～59 歳	全額を現金支給	所定の店舗のみ利用できるクーポン等であれば、増額等のインセンティブがなければ誰も選択しない。
154	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金の方がわかりやすいから

155	40 歳～49 歳	全額を現金支給	商品券などでは目的が限定されてしまいせっかくの制度を活用しづらくなりかねない。
156	40 歳～49 歳	全額を現金支給	商品券だと使える店に限られ使いにくいイメージがある為現金が使いやすいと思う
157	40 歳～49 歳	全額を現金支給	商品券より使いやすいし、商品券に使用期限があると不便。
158	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使途を変更しやすい
159	40 歳～49 歳	全額を現金支給	すぐに使えるから
160	30 歳～39 歳	全額を現金支給	まとまったお金が入った方が安心だから。
161	40 歳～49 歳	全額を現金支給	汎用性が高いので。
162	60 歳～69 歳	全額を現金支給	使いやすい
163	40 歳～49 歳	全額を現金支給	何にでも使える
164	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い勝手がいいから
165	30 歳～39 歳	全額を現金支給	河内長野にはベビー用品の専門店が無いから。
166	30 歳～39 歳	全額を現金支給	住宅ローン支払いにまわしたいため。
167	70 歳以上	全額を現金支給	自由に何にでも使えるから
168	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使用用途を自由に決められるから。クーポンや割引チケットなどになると、使えない店舗が多くなり使用目的が果たせなくなるから。
169	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使い勝手がいいため。
170	60 歳～69 歳	全額を現金支給	購入希望の物をいつでも、どこのお店でも直ぐ購入できるので
171	40 歳～49 歳	全額を現金支給	利用しやすいから。
172	30 歳～39 歳	全額を現金支給	どの使い道にも利用出来るから
173	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金が1 番たすかる。
174	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使いやすいから
175	70 歳以上	全額を現金支給	何かと入り用があるため、使い勝手のある現金がよい
176	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使いやすいから
177	60 歳～69 歳	全額を現金支給	引越し費用に充てたいから現金でないと困るから
178	20 歳～29 歳	全額を現金支給	商品券など使える場所が限定されると使いたい物に使うことができないから、また住宅購入にお金を直接使う場合、現金でないと使えないから。
179	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使いやすい
180	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金の方が使い勝手がいい もしものときの備えにもなる
181	70 歳以上	全額を現金支給	若者家庭はこれから子育て等にお金がかかる。よって、ローンを少しでも早く完済するために、色々頑張っていると思います。現金ならば、使用用途が多く、助かると思います。
182	30 歳～39 歳	全額を現金支給	商品券は使用用途に限られるから
183	30 歳～39 歳	全額を現金支給	クーポンにしたとして、家を買った時に購入するような店がナフコとニトリしかない
184	30 歳～39 歳	全額を現金支給	世帯によって充てたいものに自由に使えるから
185	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い道が広がるから
186	30 歳～39 歳	全額を現金支給	券になると期限等あって、使いたい時に使えないや要らなくても期限で使わないといけない等制限がある為。

187	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現実的で使いやすい。
188	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金の方が使い道が多用だから。
189	60 歳～69 歳	全額を現金支給	引越しにも家具にも自由に活用できるようにすべき。
190	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い勝手が良い
191	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が制限なく一番使いやすいため。
192	40 歳～49 歳	全額を現金支給	河内長野市限定クーポンだと税金や引っ越し業者に使用できない為
193	30 歳～39 歳	全額を現金支給	必要なものだから。
194	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金以外だと手続きや使える使えないなどややこしく煩雑になる気がするから。
195	40 歳～49 歳	全額を現金支給	好きに使えるから
196	30 歳～39 歳	全額を現金支給	何にでも使えるから
197	50 歳～59 歳	全額を現金支給	商品券だと、使える店舗を制限されたりすることが多いから
198	70 歳以上	全額を現金支給	引越し費用だけ出なく他方にも活用したいため
199	40 歳～49 歳	全額を現金支給	商品券もらっても使用するのに手間がかかるから
200	50 歳～59 歳	一部を現金支給、残額を 市内の取扱店で使える 商品券で支給	現金では欲しいが地域振興も大事だと思うから
201	30 歳～39 歳	全額を現金支給	用途が自由なので
202	40 歳～49 歳	全額を現金支給	お金を使う側からすれば、制約無く、自分の好きなことに使いたいので、現金がよい。使う側に聞いて、使い方に制約がある方法を希望すると回答する人がいるわけがないと思う。コロナの給付金といっしょ。あれだけクーポンじゃなくて現金で、とニュースになっているのに。ただし、現金でもらうと、市の希望とは違ってくると思うが、おそらく河内長野市内では使わない。
203	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が 1 番シンプルで嬉しい。
204	30 歳～39 歳	全額を現金支給	お金だと何に対しても、使用でき、不便な点がないため。
205	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使いやすいから。
206	50 歳～59 歳	全額を現金支給	限定は、活用しにくく現金なら、家庭の用途でつかいやすい。
207	40 歳～49 歳	全額を現金支給	河内長野市でお金を使う予定ですが、現金だと選択することも可能な為。
208	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金が 1 番嬉しいどこでもつかえるから
209	20 歳～29 歳	全額を現金支給	何に使いたいかはその時の状況により異なると思うので、何にでも使える現金が一番嬉しいと思う。
210	40 歳～49 歳	全額を市内の取扱店で 使える商品券で支給	これは正しい税金の使い方でしょうか
211	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金の方が利用目的の選択肢が広がる。
212	30 歳～39 歳	全額を現金支給	簡単
213	30 歳～39 歳	全額を現金支給	貯金に回したりもできる。又、クーポンは使用期限があるかもしれないので。
214	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金は何にでも使えるから。マイホームを持つにあたり、引越し費用や家具・家電購入費など出費が多いので、現金が一番有難いです。
215	20 歳～29 歳	全額を現金支給	家を買うことを検討し始めてるから。

216	30 歳～39 歳	一部を現金支給、残額を市内の取扱店で使える商品券で支給	全額現金の方が税金に回したり使い勝手は良いが、河内長野にもニトリなどの家具生活用品インテリアショップができたので引っ越し時に必要な用品を購入できる河内長野市の量販店で使える商品券でもいいと思う。個人店のみでしか使えないなら（布団とか）好みがあるので、全額現金がいいと思うけど…。
217	40 歳～49 歳	全額を現金支給	私たちの場合は、条件が厳しすぎて当てはまりませんでした。すごく限定されていて、この給付金で河内長野に住もうとは思いません。環境が不便すぎます。河内長野在住者同士の結婚に伴う引っ越し、中古物件でも当てはめてほしい。あと、年齢条件は40代でも子供の産める時代に厳しすぎます。給付は現金で、新生活にはもろもろお金がかかるので、地域の金券ではお店の少ない河内長野では使える場所が限られ過ぎです。世代の違う人が考えるのだから、若い子達の使い勝手のいいようにさせてあげるのが一番と思います。どれか1つにするのではなく、該当者が選べるようになっているともっといいと思います。
218	60 歳～69 歳	全額を現金支給	なんにでも使える
219	40 歳～49 歳	全額を現金支給	より良い豊かな生活のために
220	60 歳～69 歳	全額を現金支給	自由に店を選べるから
221	30 歳～39 歳	全額を現金支給	結局は現金が1番使いやすい
222	30 歳～39 歳	全額を市内の取扱店で使える商品券で支給	補助を受けるなら住んでいる地域に還元したいと思っている
223	60 歳～69 歳	全額を現金支給	何にでも使えます
224	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使い勝手がいいから
225	60 歳～69 歳	全額を現金支給	現金が使いやすいから
226	30 歳～39 歳	全額を現金支給	家具等々は持っている状態なので使うならば住宅ローンの返済に全額あてたいため
227	30 歳～39 歳	全額を現金支給	支払いにスムーズに充てられるから
228	30 歳～39 歳	全額を現金支給	補助金の用途が限定されるのはおかしいと思う
229	60 歳～69 歳	全額を現金支給	有効に使える
230	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使用の幅が広がるため。
231	30 歳～39 歳	全額を現金支給	支払い等に直接使用できるから
232	50 歳～59 歳	全額を現金支給	固定資産税等の税金の支払いに充てたいため現金での支給を希望。残った現金は買い物で使う。
233	40 歳～49 歳	全額を現金支給	家具・家電等は通販で性能・価格を比較、検討して購入する事が多く地域の商品券等では使いづらいから
234	50 歳～59 歳	全額を現金支給	知らなかったのですが、いつ購入した分から対象になるのでしょうか？
235	30 歳～39 歳	全額を現金支給	ローン支払いにあてたいから
236	20 歳～29 歳	全額を現金支給	ほしい家具などが現金でないと買えない場合など、税金や家具への使い道に対して家族で相談して使い分けれるようにしたいから
237	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金だとどこでも使えるから
238	60 歳～69 歳	全額を現金支給	利用しやすいから
239	50 歳～59 歳	全額を現金支給	商品券の場合、市内では使いたい店がない
240	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金支給の方が使い方がわかりやすいため。PayPayでも大丈夫です。
241	30 歳～39 歳	全額を現金支給	場所を選ばず、使える選択肢が増えるため。

242	30 歳～39 歳	全額を現金支給	すぐに使える、わかりやすい。
243	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金でもらう方が使いやすい。
244	50 歳～59 歳	全額を現金支給	使いやすいから
245	70 歳以上	全額を現金支給	河内長野市ではクーポン券を使用して買い物する店舗が少ない。クーポン券の利用できる店をふやさないで！
246	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金以外に考えられない。クーポンとか地域振興目的とかは補助金を出す側の都合で考えている。マイホーム購入で市内への定住を促す目的を第一とするなら、自由に使える現金支給の一択しか無いと思う。
247	40 歳～49 歳	全額を現金支給	お金が一番使い勝手がいい
248	20 歳～29 歳	全額を現金支給	頭金の返済に利用したいため
249	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使い勝手が良い
250	70 歳以上	全額を現金支給	一番必要なものだから。
251	50 歳～59 歳	全額を現金支給	商品券は、使用できる店舗が、少なく使いづらいため
252	70 歳以上	全額を現金支給	使い安さが大切。
253	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が 1 番使いやすい
254	30 歳～39 歳	全額を現金支給	すぐに使える方が良いので
255	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金以外使い道が限られると不便
256	30 歳～39 歳	全額を現金支給	電化製品などを買いたいから
257	70 歳以上	全額を現金支給	現金が何にでも使えるからです。
258	20 歳～29 歳	全額を現金支給	商品券でもらうとして、ローンや引越しを目的に補助金をもらっても、市内業者に限られてしまうのであれば、加盟店でないと使えないし、価格比較の幅も狭まるから。
259	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金なら使い方の幅が広がる
260	60 歳～69 歳	全額を現金支給	住宅の残債に充てたいので
261	40 歳～49 歳	一部を現金支給、残額を市内の取扱店で使える商品券で支給	河内長野市が活性化すると良いから
262	60 歳～69 歳	全額を現金支給	現金は自己主張出来るオールマイティの物品購入出来る権利を有するからである
263	40 歳～49 歳	全額を現金支給	融通がきくのが現金だから。
264	60 歳～69 歳	全額を現金支給	自由に使いたい。新しい住宅の家具や家電に使いたい。
265	30 歳～39 歳	全額を現金支給	生活費に使いたいから
266	70 歳以上	全額を現金支給	新しく住まいを購入するといろんな出費がいるから例えば引っ越費用や新しい家財道具の購入など
267	50 歳～59 歳	全額を現金支給	使いやすいから
268	40 歳～49 歳	全額を現金支給	引っ越し資金に使用できるため
269	20 歳～29 歳	全額を現金支給	引越し費用などのその他のことにも柔軟に使用できるようにしたいため。
270	30 歳～39 歳	全額を現金支給	納税のために使いたいから
271	60 歳～69 歳	全額を現金支給	使う側だけの利便性で判断しました。補助する側から見ればその資金が使われる方法を誘導したいのは分かりますが、無駄な時間とコストがかかりすぎると思います。
272	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い勝手が良いから

273	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金
274	30 歳～39 歳	全額を現金支給	使い道が自由になる
275	30 歳～39 歳	全額を現金支給	クーポンだと、使える店舗が限られるため
276	40 歳～49 歳	全額を現金支給	自由に使えるから。買いたいものが市内にあるとは限らないから。
277	40 歳～49 歳	全額を現金支給	現金が一番使いやすいから
278	50 歳～59 歳	その他	税の免除。
279	70 歳以上	全額を現金支給	現金交付が交付費用が掛からないため
280	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使用用途が広いから
281	40 歳～49 歳	全額を現金支給	何にでも使えた方が使いやすいから。
282	50 歳～59 歳	全額を現金支給	どこでも使えるのが良い
283	30 歳～39 歳	全額を現金支給	用途が限られていると使いにくいので。
284	50 歳～59 歳	一部を現金支給、残額を 市内の取扱店で使える 商品券で支給	使い勝手がよい、河内長野市内の経済にもよい。
285	50 歳～59 歳	全額を現金支給	現金が一番使いやすい
286	30 歳～39 歳	全額を現金支給	他府県から来て、マイホーム購入したけど何も説明も無い。ゴミ袋にシール貼るだけの事しか説明がなかった。
287	40 歳～49 歳	全額を現金支給	使用便利で安心です
288	30 歳～39 歳	全額を現金支給	住宅に関わる税金などの支払いに回した。 その為に現金支払いを求めます。
289	50 歳～59 歳	全額を現金支給	店舗で買えないものに使いたいから
290	40 歳～49 歳	全額を現金支給	3 年前にマイホームを購入しました。私の妹が河内長野市に 20 年近く住んでいるので、市役所に行きました。そしたら、購入した不動産会社は対象外と言われました。親が河内長野市に住んでいたら、他にも補助が。との事ですが、親がいない人達こそ、必死に暮らしています。親がそばに居る人達は親に甘え、楽な暮らしをしています。普通は逆なのでは？河内長野市の考えが理解できません。ただ、人口を増やしたいだけの謳い文句にしか思えません。
291	30 歳～39 歳	全額を現金支給	全てに使用できるから
292	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が一番使い道が自由だから
293	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金だと、住宅ローンの支払いにすぐに使えるから。
294	30 歳～39 歳	全額を現金支給	希望の者が指定された所にあるかわからないし、一部現金などすると書類も増えそう。現金でもらえる方が補助の意味がある。
295	30 歳～39 歳	全額を現金支給	現金が一番幅広く引っ越しに必要なものに使えるから。（5 年前位の河内長野市マイホーム補助金制度を利用しました。とてもありがたかったです。）
296	70 歳以上	全額を現金支給	自由な買い物ができるから！
297	50 歳～59 歳	全額を現金支給	他市に居住している息子が結婚することになり、二世帯住居に建替えて同居を希望。その場合、補助金支給対象になるのか、またどのような場合なら支給対象になるのか知りたかったから
298	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使いたいお店が河内長野市にないので、好きなように自分で使いたいため。

299	60 歳～69 歳	全額を市内の取扱店で 使える商品券で支給	市内で消費されるので、一番良いと思うから。
300	30 歳～39 歳	全額を現金支給	ローンや税金の負担が重いので、そちらに費用をあてたい。
301	40 歳～49 歳	全額を現金支給	クーポンを使える店舗が小規模店であつたり、普段利用しない店舗であれば不要な出費となるのみで、住宅取得にまつわる費用の補填にはならないから。
302	40 歳～49 歳	全額を現金支給	直近で使用する事が多いと考えられるので。
303	20 歳～29 歳	全額を現金支給	使い勝手がいいから
304	40 歳～49 歳	全額を現金支給	ローンに使用したいから
305	30 歳～39 歳	全額を現金支給	商品券などは使える範囲が限られる為。
306	30 歳～39 歳	全額を現金支給	生活費の直接的な支援につながるため。 現金支給かクーポンなどの限定支給かでは、子育て世帯の食いつきが全く違うと思います。高齢化が進むと市の財政の圧迫が進み、河内長野市の深刻な課題であると認識しておりますが、現役世代や子育て世代は市の財源を生み出します。都市創生には、必ず若い力が必要です。現役世代、子育て世代の流入に本気で力を入れてください。現役世代は働きやすさや暮らしやすさ、子育て世代は教育施策が整っている地域に魅力を感じます。生活基盤の充実が必要なため、他部局とも連携し、包括的な若年層の確保に関わる施策（教育や子育て環境の充実、子どものための施設の充実、リモートワークできる河内長野ならではの豊かな自然環境の整備など）を図っていただきたいと思います。期待しております。
307	20 歳～29 歳	全額を現金支給	現金のほうが取り扱いしやすい